

「飲酒運転しない・させない山梨キャンペーン」の実施について

上記キャンペーンについて、山梨県より依頼がありましたので、ご報告致します。

一向に後を絶たない飲酒運転による交通事故の発生等に、対処することを目的とする道路交通法の改正により、飲酒運転者と飲酒運転周辺者（車両提供者・酒類提供者・同乗者）に対する罰則が強化され、さらには、本年6月1日、飲酒運転に関する違反点数が大幅に引き上げられ、免許取消の欠格期間も最長10年に延長されました。

このような状況を踏まえ、酒類提供業者である飲食店等については、車を運転するおそれがある客に酒類を提供し、その客が飲酒運転をした場合には、運転した者と同様に厳しく罰せられることから、飲食店等の責任として「運転するおそれのある客には酒類を提供しない」旨の積極的な意思表示が求められます。

今後、飲酒の機会が多くなる年末・年始を控え、飲酒運転行為や飲酒運転による交通事故の発生が懸念されるため、飲酒運転根絶に向けた取組みを一層強力に推進しなければなりません。

このたび、飲酒運転をしない・させない環境を醸成するために次のとおり「飲酒運転しない・させない・山梨キャンペーン」を実施することと致しましたので、本キャンペーンの目的をご理解いただき、特段のご協力をいただけますようお願い申し上げます。

1. 目的

依然として後を絶たない飲酒に伴う交通事故や飲酒運転を根絶するため、飲酒の機会が増え、飲酒運転の増加が懸念される年末年始の時期を捉え、酒類提供業者等の協力の下、「飲酒運転をしない・させない」運動を展開し、運転手は当然に飲酒運転をしない、周りが飲酒運転をさせない環境を醸成する。

2. 期間

平成21年12月1日（火）から平成22年1月31日（日）

3. 主催

山梨県交通対策推進協議会・山梨県・山梨県警察本部

4. 内容

- （1）「飲酒運転させない宣言のお店」の啓発物品（卓上カレンダー）の掲出
- （2）従業員の接客時における「運転手に飲酒提供しない」ための声かけの励行
- （3）山梨県ホームページの「飲酒運転しない・させない山梨」の掲載による普及活動
- （4）県広報車「ひかり号」による巡回広報活動及び、県広報番組「くらしの情報」における広報

自動車分解整備業に係る平成22年度税制改正 及び延長に関する要望の提出について

世界的に景気が悪化している昨今の経済状況が、当業界にも影響を及ぼしつつある厳しい状況下で、中小零細事業者が大多数を占める自動車分解整備事業者が、今後、このような状況に対応し、新しい活路を自らの手で開拓するためには、以前にも増して設備の近代化、整備技術の向上を図っていかなければならないことから、日本自動車整備振興会連合会では、標記要望を国土交通省に提出致しましたのでお知らせ致します。

記

I. 改正要望

1. 中小企業の法人税率の引下げを図られたい。

中小企業が多数を占める自動車分解整備事業者は、世界的に景気が悪化している昨今の経済状況が当業界にも影響を及ぼしつつある厳しい状況下で、経営努力を続けており、中小企業を支援するためにも、中小企業の法人税率のさらなる低減措置の導入を図られたい。

II. 延長要望

1. 中小企業投資促進税制の適用期限の延長を認められたい。

自動車分解整備事業者の大多数を占める中小零細事業者が、最近の厳しい経営環境に対応していくためには、最新の整備機械装置等の導入によって、省力化、効率化を図る必要がある。

よって、総合経済対策として、中小企業者の設備投資を促進するための臨時時限措置として創設された、中小企業者が機械等を取得した場合等の特別償却又は税額控除の適用期限の延長を認められたい。

2. 廃油処理施設の油水分離装置等に係る課税標準の特例措置の適用期限の延長を認められたい。

自動車整備業は、事業の性質上、汚水や廃油を生ずるため、水質汚濁防止法の趣旨に鑑み、油水分離装置等を設置することにより、公共用水域の水質汚濁を防止し、社会との調和を図りつつ事業の発展を期するためには、本制度の継続が必要である。

よって、廃油処理施設の油水分離装置等に係る課税標準の特例措置の適用期限の延長を認められたい。

自動車検査員業務等研修会が開催されました

指定整備事業協議会では、検査実務に携わっている自動車検査員の疑問点等を解消するための「自動車検査員業務等研修会」を下記のとおり開催しました。

この研修会は、自動車検査員としての業務を行うなかで、「日頃疑問に思っていること」「判断に困っていること」「検査員が実施している検査要領が正しいのか」等の疑問点等についてアンケートを行い、検査関係３１項目、整備関係８項目、その他１１項目、合計５０項目の質問を頂きました。

研修会においては質問事項について、山梨運輸支局専門官、自動車検査法人検査官がそれぞれ担当部門について説明し、質疑応答も行われ、有意義な研修会となりました。

◇日 時 平成２１年１１月２６日（木）

１３：３０～１６：３０

◇場 所 振興会 大講堂

◇出席者 自動車検査員 １８０名



点検整備推進イベント実施報告

自動車点検整備促進全国キャンペーンの一環として、自動車ユーザーとコミュニケーションを深め、自動車の適切な点検・整備の実施促進についての知識と理解を広め、自動車の保守管理意識の高揚を図るため下記イベントを開催しました。

ふるさと産業まつり（大月支部）においては来場者に点検整備推進チラシを配布し、点検整備の必要性を啓蒙するとともに、エアバックの展開実演を行い、来場者に交通安全と点検整備の必要性を訴えました。

点検整備推進イベントにおいては、「子ども１１０番のお店」ぬりえカレンダーや「てんけんくん、せいびちゃん」も大人気でした。

日時	イベント名	会場	支部
１１月 ８日（日）	大月市ふるさと産業まつり	興和コンクリート跡地	大月支部
１１月１５日（日）	山梨県技能まつり	小瀬スポーツ公園	振興会
１１月２８日（土） ２９日（日）	軽自動車まつり	アイメッセ山梨	振興会

■ 大月市ふるさと産業まつり 11月8日(日)
(興和コンクリート跡地) 大月支部



エアバック展開実演



出店コーナーの様子

■ 技能まつり 11月15日(日) (小瀬スポーツ公園)



「ぬりえカレンダー」コーナー



出店コーナーの様子

■ 軽自動車まつり 11月28日(土)～29日(日) (アイメッセ山梨)



「日常点検」コーナー



出店コーナーの様子

第17回全日本自動車整備技能競技大会 結果報告

11月21日（土）第17回全日本自動車整備技能競技大会が東京ビッグサイトにて行われ、山梨県代表とし「南アルプス南支部」新津貴之選手、野田夏樹選手が出場しました。

大勢の応援団から温かい応援をいただき、選手はこれまでに重ねた練習の成果を思う存分発揮してくれました。

残念ながら入賞こそは逃しましたが、平均点以上の得点を得ることが出来ました。

これも当日会場にて応援をして頂いた皆様、また日頃より大勢の会員の皆様のご声援があったからだと感謝いたしております。

この場を借りまして選手共々厚く御礼申し上げます。

山梨県は、全国と比較として確実にレベルアップしていると思います。

来年は県大会の年です、各支部の更なるご健闘をお祈りいたします。

○ 実技競技 70分間 【基礎作業含】（1年点検整備及び故障整備）



エンジン関係担当 野田夏樹選手
シャシ 関係担当 新津貴之選手

エンジン故障設定 4箇所完了
シャシ故障設定 4箇所完了

基礎作業 測定作業 2箇所完了
【見事に時間内全作業終了】

○アドバイザー競技 10分間

（故障に関する問診及び1年定期点検整お勧め、整備アドバイス、自動車減税に関する質問の答え）

野田 夏樹選手

【丁寧に対応が出来ました】



温かいご声援
ありがとうございました

全国チーム平均点 741.7点

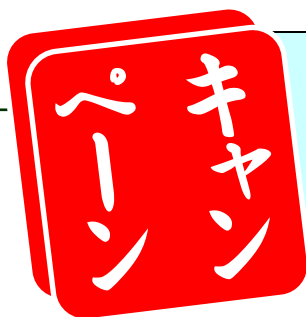
優勝 栃木県チーム883点 準優勝

第4位 東京都チーム863点 第5位

優秀賞 山梨県チーム 781点

熊本県、山口県チーム878点

徳島県、奈良県チーム843点



FAINES

リニューアルオープン

10月1日よりFAINESがリニューアルオープンしました。より使いやすく、より使えるコンテンツを導入、より割安感のある料金設定になります。そこで、**加入促進キャンペーン**を実施します。10月だけで10工場を越える加入をされました！！大変お得となっておりますので、是非この機会にご加入を！！

◇ 対象事業場 キャンペーン期間中に加入される会員事業場

◇ 期 間

12月25日まで

◇ 内 容 期間中に加入された会員の皆様に

¥6300
キャッシュバック

FAINES（ファイネス）は日整連が自動車整備事業者向けに構築したインターネット情報検索システムです。

自動車メーカー発行の「整備マニュアル情報」をはじめ、新型車・新機構の紹介、回路図、点検基準値、標準作業点数など、プロに不可欠なさまざまな情報を満載しています。

◇情報の内容

- 整備マニュアル情報（メーカー名、車種から検索し該当車種の整備書等閲覧）
- 技術情報（新型車の解説、点検整備方式、整備作業上のポイント等閲覧）
- 国産&輸入自動車サービスデータ（主要諸元点検整備基準値等閲覧）
- タイミング・ベルト交換要領（エンジン型式別に交換要領閲覧）
- 自動車整備標準作業点数表（車種毎に点数閲覧）
- 電子燃料噴射装置故障探求マニュアル（主要車種のエンジン回路図、自己診断方法等閲覧）
- 自動車整備新技術（整備主任者研修用資料閲覧）

○故障整備事例 & アドバイス情報

新コンテンツ!!

無料体験版がご利用できます

URL : <http://www.jaspa.or.jp/>

「F A I N E S故障整備事例」の募集について

現在「F A I N E Sの故障整備事例&アドバイス情報」に掲載されています情報は、各県整備振興会から提供されたものです。

山梨県の会員の皆様方も、日頃自動車整備の様々な故障に対しまして、これまでの豊富な経験、高度な技術により故障車両の修理を行ってお客様の信頼を得ていることと思います。

同じ症状などで、悩んでいる全国の整備士のために、是非会員各位の様々な「故障整備事例情報」の提供にご協力下さい。

なお、「故障整備事例情報」について、下記のような簡単な記載フォームがありますのでご注意ください、教育課までメール又はF A Xにてお願いします。

Eメール：kyouiku@ams-net.jp

T E L：055-263-4420

※後日内容についてお伺いする場合がありますのでご協力お願いいたします。

- | | | | |
|-----------------------|--------------|----------|---------|
| ① 認証番号 | ② 事業所名 | ③ 記入者名 | ④ メーカー名 |
| ⑤ 車種名 | ⑥ 車両型式 | ⑦ エンジン型式 | ⑧ 初年度登録 |
| ⑨ 走行km | ⑩ 故障部位（大まかで） | ⑪ 故障現象 | |
| ⑫ 不具合状況（お客様からのご用命事項等） | | | |
| ⑬ 整備内容（点検・診断の内容等） | ⑭ 原因箇所 | | |

注）各県の振興会が皆様方の情報を集めさせて頂き、日整連に送付し、記載漏れや、内容の重複等をチェックし公開可と判断されたものが登録されます。

番号	必要項目	記 入 例
①	認証番号	8-000
②	事業所名	山梨整備振興会自動車工場
③	記入者名	振興 太郎
④	メーカー名	ホンダ
⑤	車種名	フィット
⑥	車両型式	D B A - G E 6
⑦	エンジン型式	L 1 3 A
⑧	初年度登録	平成19年5月
⑨	走行km	39,000km
⑩	故障部位	エンジン エレクトリカル
⑪	故障現象	エンスト
⑫	不具合状況	エンジンは始動するがすぐエンストする
⑬	整備内容	ダイアグモニターチェックにて診断するも、コードなしを表示。 エアフロメータを切り離したところ、安定するためセンサーの特性ずれと判断。 念のために、ダイアグモニターのグラフ表示で確認すると電圧変化不良が判明。
⑭	原因箇所	エアフロメーター

なお、個人で「日整連」に直接送付は出来ませんので、振興会教育課宛にお願いいたします。
 (⑬については、分かる範囲で結構です。)

平成21年度整備主任者（技術）研修の開催について

平成21年度の標記研修を次により開催致します。

なお、各事業場には事前に通知しますので必ず受講されますよう、お願い致します。

- ◇ 研修対象者 各事業場で選任されている整備主任者（1事業場1名以上）
- ◇ 研修場所 振興会教室・実習場
- ◇ 研修担当講師 各ディーラー技術担当者
- ◇ 研修内容 (学科) ①新機構・新装置について
(実習) ①電子制御式ブレーキ及びボディー電装品の構造・機能と故障診断
- ◇ 受講料 6,500円（学科編、実習編テキスト代を含む）
※研修資料については、1名1セット購入となりますが、同一事業所で複数の整備主任者が受講する場合は、資料を持参すれば受講料4,500円（資料代除く）で受講することが出来ます。
- ◇ 研修時間 受付 9:00～ 9:30
研修 9:30～17:00
- ◇ 研修日程 下表を参照して下さい。

回数	月 日	曜日	該当支部	受講 予定 者数	担当		
					実技	学科 (小型)	学科 (大型)
10	12月10日	木	南アルプス南 塩 山	50	スバル	スバル	日産ディーゼル
11	1月14日	木	二 輪		二輪	二輪	
12	1月21日	木	南巨摩南 日下部	40	ダイハツ	ダイハツ	三菱ふそう
13	2月12日	金	韮 崎 東八②	45	トヨタ	トヨタ	日産ディーゼル
14	2月18日	木	その他	20	三菱	三菱	日野

※振興会研修受講予定者（振興会より開催通知が届いた事業場）で、ディーラー研修を受講された方は振興会教育課に連絡方お願いします。

平成21年度第2回自動車整備技能登録試験が実施されます

標記試験が次のとおり実施されますので振興会、教育課へ受付期間中にお申込下さい。
登録試験申請用紙は教育課に用意してあります。

◇実施種目

	学科（筆記）試験	学科（口述）試験	実技試験
試験の種類	一級小型	一級小型	一級小型
	二級ガソリン		
	二級ジーゼル		
	二級シャシ		
	三級シャシ		
	三級ガソリン		
	三級ジーゼル		
	三級二輪		
	電気装置		
	自動車車体		
受付期間	平成２２年１月１８日（月）～１月２２日（金）		
試 験 日	平成２２年３月２１日（日）	平成２２年５月９日（日）	平成２２年８月２２日（日）
試験会場	振興会研修センター	東京（予定）	東京（予定）

※口述試験（一級のみ）は学科（筆記）試験合格者が対象。

※実技試験（一級のみ）は学科（口述）試験合格者が対象。

◇受験資格

1級受験者は2級整備士（2級シャシを除く）合格後3年以上の実務経験者

2級受験者は3級整備士合格後3年以上の実務経験者

3級受験者は1年以上の整備作業実務経験者

注）実務経験の短縮

2級	大学機械科卒業者	1.5年
	高校機械科卒業者	2.0年
3級	大学・高校機械科卒業者	0.5年

◇申込時に持参するもの

①登録試験申請書（教育課窓口にあります）

②受験手数料（用紙代等を含む）

	学科試験	実技試験
1級受験者	6,400円	12,200円
1級以外の受験者	4,400円	12,200円

※学科試験と実技試験を続けて受験する場合、学科合格後実技試験の受験手数料を納付。

③受験資格を証明する証書・証明書

- ・1級受験者は2級整備士の合格証書
- ・2級受験者は3級整備士の合格証書
- ・実務経験の短縮を受ける方は、卒業証書又は修了証書等

④写真1枚（縦6cm×横4.5cm）

⑤印鑑

⑥はがき（受験者の住所、氏名を記入して下さい）

1級受験者・・・4枚 1級以外の受験者・・・2枚

※学科試験と実技試験を続けて受験する場合、学科合格後に
実技試験用案内はがき2枚を別途提出。